

いちごの新品種の愛称選定に向けた取組 ～人気投票を実施します～



平成28年1月28日
千葉県農林水産部流通販売課
電話043-223-2959

県では、大粒でおいしい いちごの新品種「千葉S4号」を開発しました。平成29年春からの本格販売開始を予定しており、現在、愛称の選定に向けた取組を進めています。

昨年の11月から12月にかけて実施した愛称募集では、2,678点の御応募をいただきました。また、今月の1月15日には、「ちばの野菜伝道師」と「ちばの野菜伝道師協力隊」の皆さんの協力を得て、愛称候補を10点に絞り込みました。今後は、愛称候補を対象とした人気投票を2月上旬から3月中旬にかけて実施します。

1 愛称募集結果

・募集期間

平成27年11月28日（土）～12月23日（水・祝）

・応募総数 2,678点

（内訳） インターネット応募：1,599点

はがき応募：1,079点



千葉県アンテナショップ
「ちばI・CHI・BA」でのPR

2 「ちばの野菜伝道師」「ちばの野菜伝道師協力隊」による愛称候補の選考

今月1月15日、県庁において「ちばの野菜伝道師」の高原和江さんと「ちばの野菜伝道師協力隊（野菜ソムリエコミュニティちば）」の皆さんの協力を得て、愛称候補を10点に絞り込みました。

千葉県らしさや品種の特徴、独自性やインパクトなど、様々な角度からバラエティに富んだ作品を選んでいただきました。



真剣な選考作業

3 愛称候補の人気投票の実施

10点の愛称候補を対象とし、2月上旬から3月中旬にかけて、人気投票を実施します。

来年春に本格販売を予定している観光いちご園や直売所（現在調整中。後日、県のホームページで紹介）で投票用の応募用紙を配布するほか、成田空港や千葉市内のホテル、地域のイベント会場で投票イベントを開催します。

（次頁に続く）



外国人の評価も調査
（写真はチーバくん大使）

(1) 「チーバくん大使」を対象とした意見聴取

今月1月16日に開催された、チーバくん大使による第4回県内ツアーにおいて、君津市内の観光いちご園で、いちご品種の食べ比べをしていただきました。この時の感想や愛称候補（言葉の響きなど）について、意見をいただきます。

※チーバくん大使「第2回意見交換会」の中で実施します（詳細は後日発表）

- ・日時：平成28年2月16日（火） 午後4時00分～午後4時20分
- ・場所：県庁本庁舎5階 大会議室
- ・内容：試食と意見聴取

(2) 「スイーツ&サンドイッチビュッフェ ～ホテルでいちご狩り～」

（ホテルニューオータニ幕張）

いちごの品種の食べ比べや、いちごを使ったスイーツが楽しめる人気のビュッフェにおいて、1日限りのイベントとして試食と人気投票を行います。

- ・日時 平成28年2月21日（日）
午前11時～／午後1時～／午後3時～（90分の入替制）
- ・会場 ホテルニューオータニ幕張 ザ・ラウンジ（千葉市美浜区ひび野）
- ・内容 試食及び愛称候補の人気投票、千葉県産いちごのPR
- ・対象 当日ビュッフェに参加のお客様（各回80名×3回）

※ビュッフェの参加には、ホテル規定の料金が必要です。

<参考>大人4,000円、小学生2,000円、幼児（4歳以上）900円（税・サービス料別）

予約・問合せ 電話043-243-1847（ザ・ラウンジ 受付時間10:00～20:00）

※取材を希望する場合は、以下へお問い合わせください。

ホテルニューオータニ幕張 営業推進 電話043-299-1815

(3) 成田空港での試食及び愛称候補の人気投票

本県の「いちご狩り」は、外国人観光客にも人気があり、特に本品種は東南アジアからの観光客が多く訪れる3月以降も安定して生産できることから、インバウンド対応に適した品種としても期待されています。そこで、日本の空の玄関である成田空港において、来年春の本格販売開始に向けたPRと評価調査を行います。

- ・期日 平成28年3月1日（火） ※時間帯は現在調整中
- ・場所 成田空港 第2旅客ターミナルビル 本館3階（出発ロビー）
南側ウェイティングエリアステージ「スカイリウム」
- ・内容 試食及び愛称候補の人気投票及び評価調査

(4) 「第5回いちごの里さんむ S1グランプリ ～苺一会（いちごいちえ）～」

県内で最もいちごの生産が盛んな山武市で開催される、いちごのスイーツ料理対決のイベントの会場内で、愛称候補の人気投票を行います。

- ・日時 平成28年3月12日（土） 午前11時00分～午後2時30分
- ・会場 蓮沼海浜公園 第1駐車場
- ・内容 愛称候補の人気投票

4 愛称の決定・公表

人気投票の結果等を踏まえ、平成28年9月頃に決定・公表する予定です。

(参考データ)

【いちご新品种「千葉S4号」の特徴】

- (1) 大粒で、果汁がたっぷり。
- (2) 甘味に加えて程よい酸味があり、おいしい。
- (3) きれいな円錐形で、鮮やかな赤色。



※その他 栽培上の特徴

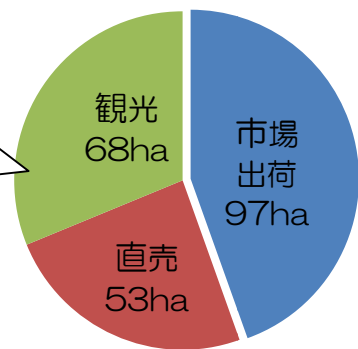
- ・いちごの主要病害の「うどんこ病」に強い。
- ・多収で、特に春先の2月以降に安定して収穫できる。

【千葉県のいちご生産】

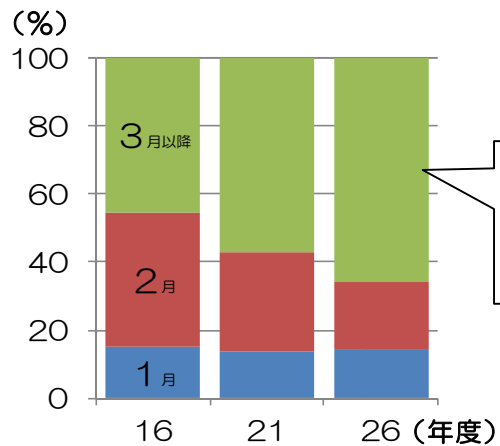
産出額 (平成24年) : 71億円 (全国第9位) / 作付面積 : 218ha

主な生産地 : 旭市、山武市、館山市 など

千葉S4号は、
観光・直売での
利用を推進

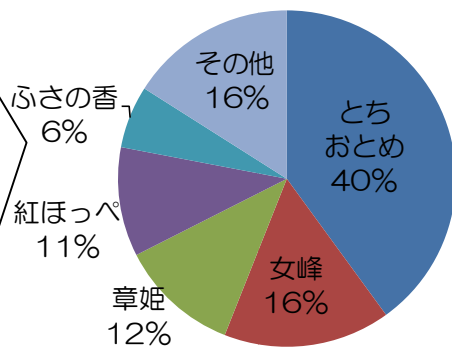


県内いちご産地の販売方式
～5割以上が観光・直売～



千葉S4号は、
2月以降の安定
収穫が可能

県内主要産地での観光いちご園における
月別客数割合の年変化
～2・3月が中心で、3月以降の比率が増加～



観光・直売産地の主な品種構成
～多様な品種が栽培されている～

県オリジナル新品种である千葉S4号が
加わることにより、県内の観光いちご園や
直売所への来客数が増加し、産地が一層活
性化することが期待される

千葉県育成いちご新品種 愛称候補一覧

No.	愛称の表示名	読み方	理由・愛称に込められた思い
1	あまぷりちゃん	アマプリチャン	甘くてぷりっとした、かわいい いちご
2	あやてまり	アヤテマリ	手から手へ、いちごの彩りが広がっていきますように・・・
3	さちおうじ	サチオウジ	食べて幸せになる、いちごの王子様 さ：酸味、ち：千葉県、お：王子・大きい、 う：うまい、じ：ジューシー
4	青春レッド	セイシュンレッド	甘くて酸っぱい、青春のようないちご
5	千カラット	センカラット	千葉県生まれの、大きな宝石のようないちご。千葉県の「千」と、とても大きな宝石「1000カラット」の意味をかけて
6	千のきらめき	センノキラメキ	千葉県生まれの、ぷっくりと大きく、かがやくいちご。いつまでもきらめいてほしいとの願いを込めて
7	チーバベリー	チーバベリー	千葉県生まれのいちごと、すぐにわかってもらえるので
8	ドロップベリー	ドロップベリー	果汁たっぷりのいちごなので。果汁をしずくの「ドロップ」、いちごを「ベリー」で表現
9	とんがりっぺ	トンガリッペ	果実の美しい形（円錐形）を「とんがり」で、千葉県生まれと親しみやすさを方言の「っぺ」で表現
10	ルビードロップ	ルビードロップ	鮮やかな赤色と美しいしずく型のフォルムを表現。「ドロップ」はしずくの透明感とみずみずしさに加え、飴のわくわく感や楽しさの意味も